

事前評価に係る意見及び回答（地方創生全体）

■次の総合戦略の策定時に再整理されるのかもしれないが、各事業の位置づけや相互の関係性が分かりにくくなっている。事業ごとのチェックだけでなく、施策レベルでのPDCAは適切になされているのか。[寺門委員]

- ・戦略の施策レベルの検証は、秋頃に開催を予定しております「茨城県まち・ひと・しごと創生会議」において、総合戦略のKPIの検証を行う中で実施する予定です。
- ・その際には、委員のご意見を踏まえ、施策と地方創生関係交付金事業との関連についても整理してまいります。

■事業に投入した投資額と成果との関連がよく見えない。要は投資のコストパフォーマンスが分からないものが多い。[寺門委員]

- ・地方創生関係交付金を活用する事業については、交付金の申請時には、最も重要とされるKPI（KPI①）に対応した「交付対象事業における単位あたりコスト」を算出しております。
- ・行政においても、投資と成果に関する検証の視点は必要であると認識しておりますので、具体的な手法については今後研究してまいります。

■各施策の展開において、市町村の地方創生事業との連携のあり方、次年度以降の改善のポイントがよく見えない。[寺門委員]

- ・各施策の展開における市町村の地方創生事業との連携の状況、次年度以降の改善のポイントにつきましては、今回の効果検証部会から、各事業のご説明の中で言及するように改善させていただきます。

■全体に関しても、各事業に関しても、昨年度の効果検証部会で出された意見や提案に、対応いただいたこと等についてわかとありがたかった。[西野委員]

- ・昨年度の効果検証部会で出されました委員からのご意見やご提案への対応については、今回の効果検証部会から、各事業のご説明の中で言及させていただきます。